

市政のここが

今後の待機児解消の考え方は、認可・無認可施設の保育料の格差是正を、延長保育の公立全園実施を。

子ども家庭部長 民間保育園の誘導等も視野に入れて取り組んでいきたい。総合的な観点で是正に向け検討していく。コスト増加とともに職員配置の状況を総合的に勘案していく必要がある。今後検討する民営化計画も踏まえながら併せて検討していきたい。

イオン出店のための土地利用の転換は、現行の都市計画マスタープランと明らかに異なる計画である見解は。

落合川埋め立て改修は、湧水など自然環境を守るよう行うべきであり、東京都に埋め立てしない工法を強く要請してもらいたい。

市長 発災時の現実的な対応のため、早急に整備していかなければならない。

環境行政について、庁内環境委員会の発足を提案するが、19年度の緑の基本計画見直しに伴う市民環境会議の役割は。

環境部長 現在、組織の構成等の検討をしており、早い時期に立ち上げたい。参加する市民から意見・提言をいただき進めたい。

東久留米コンパクトシティ宣言！

馬場 議員
保育行政について、

今後の待機児解消の考え方は、認可・無認可施設の保育料の格差是正を、延長保育の公立全園実施を。

助役 都市計画マスタープランでは当該地を産業拠点と位置付けており、大規模店舗の誘導について、東京都と協議を重ねてきた結果、地区計画を定めるとの共通認識を持っている。

教育・文化特色あるまちづくりを

桜木 議員
新聞報道された行政サービス調査の結果について見解は。

市長 公共料金や福祉、教育など住民向け施策の比較で、我が市は全国総合で13位、多摩26市との比較では17位の結果。比較項目等の

透明性・公平性・競争性の観点から改革を実施している。今後引き続き、さらなる改革を進めていく。

落合川埋め立て改修は、湧水など自然環境を守るよう行うべきであり、東京都に埋め立てしない工法を強く要請してもらいたい。

市長 都の考えは理解。自然環境を残したいとの思いがある。何らかの形で配慮ができるよう要望する。

討論できる議会改革として、市長の反問権の付与や市議の自発的な問題意識を本会議で発言するよう

市長 議会運営に関する内容であり、議会の自律権は最大限尊重されなければならぬと心得ている。

談合防止のため、随意契約廃止、すべてを一般競争入札へ、いつ実現か。総務部長 これまで入札

で順位も変化し、一つの見方ととらえている。

市内福祉作業所への土地貸与の考え方は。

健康福祉部長 障害者自立支援法への法内移行を視野に入れて、これまでとは異なる条件整備が必要と推測されるため、現在是有償貸与する予定はない。

白山公園の調査結果と今後の整備の方向は。

都市建設部長 公園の通年利用を可能とする整備手法の検討のため委託調査を実施した。19年度には報告書を基に、さらに検討を加え、調整池も含めて詳細な部分を詰めていきたい。

総務部長 3年で87名の人員削減達成のため、事務事業・組織機構の見直し、民間委託、IT化、再任用・臨時嘱託職員など多様な雇用形態の活用を図りたい。

市民生活に必要不可欠なサービスを安定的に提供し、新しい市民要望にも柔軟に対応していくため、東久留米市は破綻することなく、存続していかなくてはならない。さらなる改革が必要と考えるが。

市長 財政危機宣言を解除したとはいえず、決して樂觀できない。当面の財政破綻は回避できたが、将来にわたり破綻を回避するためには、さらなる市政構造改革を進め、健全な財政運営を図らねばならない。

できるだけ少ない市民負担で、これまで以上の行政サービスを目指す。小

所沢街道・小金井街道の修復・改善の進捗状況は。

都市建設部長 両街道の歩道未整備区間について、歩道設置の早期事業化を東京都へ強く働きかけていく。また、みちづくり・まちづくりパートナー事業の小金井街道との交差点整備を契機に、落合川付近までの交通安全対策・歩道設置の事業化に向けて、都と担当者間の協議を鋭意進めている。

これからも改革を進めます

野島 議員
市長が目指す自立した自治体とは。

市長 自主・自立の行政運営を行えるソフト・ハードを備え、医療や介護、雇用・市民交流等の実生活が、一定のレベルで自己完結型となるまちと考える。

地域産業の振興策は。

市民部長 商工会・J・A・JC等の関係諸団体が結集する(仮称)地域産業振興事業連絡協議会を設置し、シティーセールス事業の取り組みを強化したい。また、新しい産業等の立地誘導の可能性を検討するための調査も行っていきたい。

バス路線の充実やミニバス運行を強く求める。

都市建設部長 バス事業者の協力による交通不便地域の解消を考えており、路線の復活を要望していき

い。ミニバスは、現下の財政状況では難しい。さまざまな検討が必要と考える。

元気なまちこそ一番
並木 議員
19年度に取り組み高齢者の見守り体制の具体的



青少年委員会事業「みんなで遊ぼこの指とまれ」(カードあそび)

健康福祉部長 地域包括支援センター等と連携し、地域包括ケアネットワークの構築と地域の高齢者の実態把握に取り組みたい。

市民農園の現状と対策等について伺う。

市民部長 本年、神宝・柳窪第二農園の2カ所が開園となる。栽培の喜びだけでなく地域コミュニティの醸成など大変大きな役割があると考えており、農園の確保に向け努力したい。

高齢化社会を迎え、改めてコミュニティバス運行の検討を求める。

都市建設部長 多くの市民が望んでいるのは承知しているが、他の多くの自治体で多額の赤字補てんをして運行している。今後、さまざまな他市の取り組みを研究していきたい。

情報モラルの指導の徹底を!!

田端 議員
学校のコンピュータに関し、情報管理の対策情報モラルの教育は。

教育部長 学校における情報セキュリティに関する諸規定を定め、個人情報漏洩の予防策を講じている。教育部参事 昨年度まで情報モラル実践モデル校の指定を受けていた大門中での成果を生かし、各学校で実践している。

職場体験学習の取り組みと課題は。

教育部参事 本市の全中学校が2日間で実施している。東京都が推進する連続5日間は、実習の場所・時期などのクリアすべき課題が多いと認識している。

勤労市民共済会の動向と自立の見通しは。

市民部長 厚生労働省からの補助金が打ち切られる22年度までの自立化は、極めて難しい状況である。今後、あり方等について理事会等で検討していきたい。

イオン誘導計画進捗のPRを!

小山 議員
わかさ学園移転に関し、具体的スケジュールは、関係者等の理解は。

健康福祉部長 19年度に基本設計・実施設計を行い、20年度工事着工・完成および移転を想定している。移転の方針は、一定の理解を得ていると理解している。

イオン誘導に関して、道路計画(市道110号線)の財源内訳は。

都市建設部長 18・19年度の事業費総額7億1千万円のうち、東京都の補助金・交付金を除くと、起債が約1億六千万円、一般財源が約1億3千万円である。

魅力ある都市農業育成対策事業の具体的計画は。

市民部長 東京都の農業チャレンジヤー支援事業を受け、19年度は4名の農業者による事業を予定し、主に施設栽培への支援をする。

落合川改修は湧水・環境に配慮を
篠宮 議員
落合川地蔵橋付近の改修について、課題の解決方法と湧水への配慮は。

形で自然環境を残すよう配慮ができるかどうか、都と調整していきたい。

地域の商店街への商業支援策について伺う。

市民部長 新年度早々に商工会と連携し、提案した6項目の支援策を含め、商店街の要望内容について、どのような支援策が具体化できるか、個別に相談をしていく。

児童・生徒の学力・体力向上に向けての対応は。

教育長 実態を適切に把握し、発達段階や学習進度など、一人ひとりの状況に応じ、適切に指導できるよう工夫して取り組みたい。

「自立都市」を目指して

岸 議員
長期総合計画のまちづくりの基本目標と施策、事務事業、市の将来像との関係、今後、自立都市を目指すしていく市長の決意は。

企画経営室長 指標化した35の施策と79の事務事業を実施する中で、将来像実現に向け努力をしている。

市長 首都圏近郊住宅都市として発展を続けていくために、足腰の強い財政基盤の構築が不可欠。10年、15年先を見据えた取り組みをしなければならぬ。

森の広場を利用して自由に遊べる、冒険遊び場設置を提案するが。

教育部長 過去にボランティア団体が設置に向け活動したが2・3年であってしまっただけ経緯がある。現在も、滝山の野外訓練施設を利用して、ロープによるプランク遊び等を行っている会があるが、提案については、関係部課にも話をしたいと考える。